



2026年5月14日

各 位

会社名 扶桑電通株式会社
代表者名 代表取締役社長
有富英治
(コード:7505、東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理本部長兼経営企画室長
下山万里子
(TEL. 03-3544-7211)

配当政策の基本方針の変更および配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日開催の取締役会において、配当政策の基本方針の変更および2026年2月12日公表の「2026年9月期第1四半期決算短信」にて未定としておりました2026年9月期の期末配当予想について下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当政策の基本方針の変更について

(1) 変更の理由

当社は、2025年12月22日を取得日として株式会社システムメイクを連結子会社化し、連結財務諸表作成会社に移行したことから、配当政策の基本方針を以下のとおり変更いたします。

(2) 配当政策の基本方針（下線は変更部分を示します。）

(改訂前)

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置付け、経営体質の強化ならびに積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、業績に応じた利益配分と安定的、継続的な株主還元を実施することを基本方針といたします。

株主の皆様への利益還元といたしましては、年間の配当金額を配当性向 40%を目安に、株主資本配当率(DOE)2.0%を下限に設定し安定的な株主還元を目指します。なお、中間配当につきましては、1株当たり 7.5円といたします。

(改訂後)

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置付け、経営体質の強化ならびに積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、業績に応じた利益配分と安定的、継続的な株主還元を実施することを基本方針といたします。

株主の皆様への利益還元といたしましては、年間の配当金額を連結配当性向 40%を目安に、連結株主資本配当率(DOE)2.0%を下限に設定し安定的な株主還元を目指します。なお、中間配当につきましては、1株当たり 7.5円といたします。

(3) 適用時期

2026年9月期配当から適用いたします。

2. 期末配当予想の公表について

2026年9月期の期末配当につきましては、上記の基本方針ならびに2026年5月14日公表の「連結決算への移行に伴う2026年9月期連結業績予想の公表に関するお知らせ」を踏まえ、1株当たり81円50銭の予想といたします。

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2026年2月12日)		未定	未定
今回公表予想		81円50銭	89円00銭
当期実績	7円50銭		
前期実績 (2025年9月期)	7円50銭	79円50銭	87円00銭

- (注) 1 2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前期実績の配当金については、当該株式分割後の金額を記載しています。
- 2 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上